

令和 2 年度～令和 6 年度

第二期草津市子ども・子育て支援事業計画

【 中間年度(令和 4 年度)における見直し 】(案)

令和 5 年 月

草津市

目 次

第二期草津市子ども・子育て支援事業計画の見直しにあたって	1
------------------------------------	---

<見直し項目>

第2章 子ども・子育てを取り巻く現状

1 人口の動向

就学前と小学生の人口の推移と推計	2
------------------------	---

第5章 重点的な取組について（子ども・子育て支援法 法定必須記載事項）

2 就学前の教育・保育の一体的提供（幼保一体化）の推進	4
-----------------------------------	---

4 就学前の教育・保育	5
-------------------	---

5 地域子ども・子育て支援事業	7
-----------------------	---

※項目の章番号等は、第二期草津市子ども・子育て支援事業計画に記載している番号で記載しております。

※各事業を担当する所属名については、令和4年度の組織名で記載しております。

第二期草津市子ども・子育て支援事業計画の見直し にあたって

草津市では、「子どもの人権が尊重され、子どもと大人がともに育ちあい、笑顔輝くまち草津」を基本理念として、令和2年3月に策定した「第二期草津市子ども・子育て支援事業計画」（以下「当初計画」という。）に基づき、子ども・子育て支援を推進しています。

令和2年度から令和6年度までを計画期間とした当初計画では、重点事項として、就学前の教育・保育の充実や地域子ども・子育て支援事業の拡充、幼保一体化の推進等、子育て環境の整備確保に取り組むなど、全ての子どもが健やかに育ち、誰もが安心して子育てのできるまちづくりを推進しています。

また、目指す子どもの姿を「草津っ子」として掲げ、「心豊かでたくましく生き、未来をつくる草津の子ども」を社会全体で育んでいこうとしています。

当初計画は、子ども・子育て支援法および同法に定められた基本指針に基づき策定していますが、その基本指針では、計画に定める教育・保育給付認定区分ごとの「量の見込み」、または、地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」が実績値と大きく乖離している場合には、中間年を目安として、適切な基盤整備を行うために計画の見直しが必要とされています。

また、当初計画においても、毎年度における計画の検証に加え、子ども人口の推移や子ども・子育て支援事業に関するニーズの変化、事業の進捗状況、国制度の状況等を踏まえ、中間年度である令和4年度（2022年度）を目途に、「量の見込み」と「確保方策」について見直しを行うことを定めています。

さらに、「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方（令和4年3月18日付け事務連絡内閣府子ども・子育て本部参事官（子ども子育て支援担当））では、教育・保育給付認定区分ごとの「量の見込み」、または、地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」について、令和3年度の計画値と実績値に10%以上乖離がある場合には見直しを行い、必要に応じて「確保方策」も見直すよう、考え方が示されました。

こうしたことから、今回、5年間の計画として定めた当初計画の基本理念、目標、施策等は変更せず、児童数（就学前と小学生）の推計と『重点的な取組について（法定必須記載事項）』の量の見込みと確保方策について見直しを行い、当初計画の計画書（以下「当初計画書」という。）とは別に、本書により変更を行います。

第2章 子ども・子育てを取り巻く現状

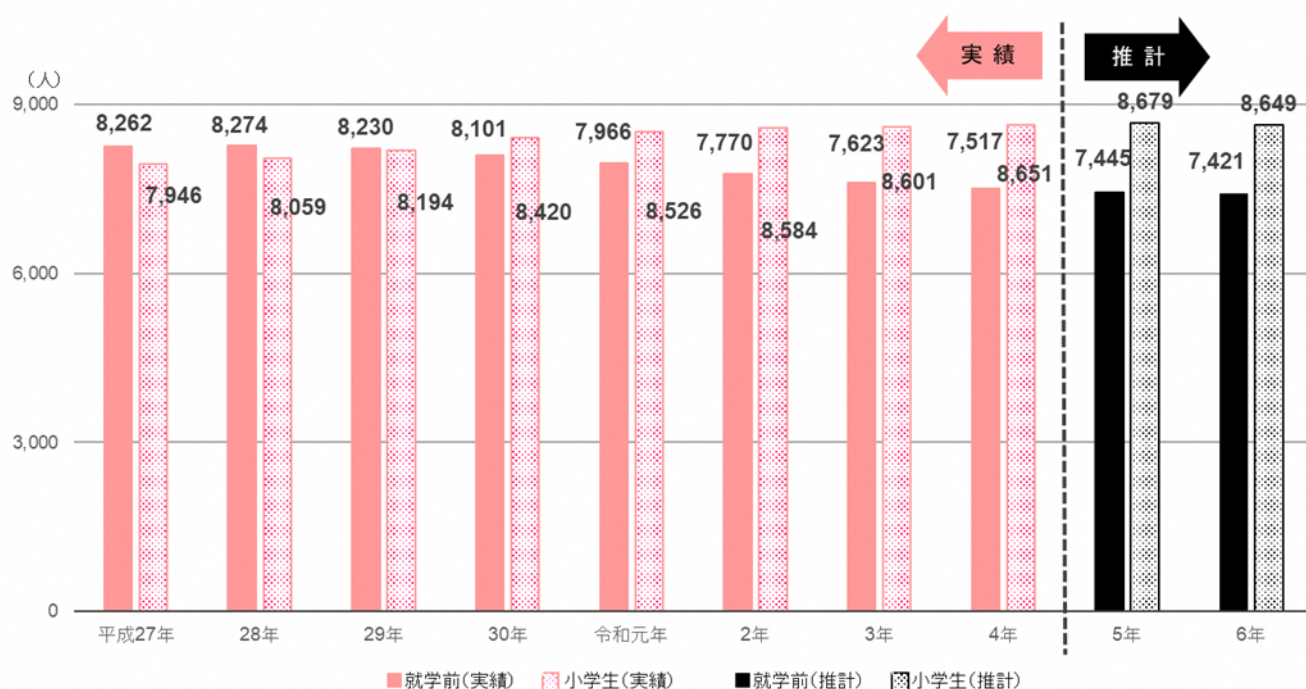
1 人口の動向

(2) 就学前と小学生の人口の推移と推計【当初計画書P. 9～10】

〔見直しの内容〕

推計値と実績値に10%以上の乖離がある年齢は0歳のみですが、教育・保育および地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの算出のもとになる数値であることから、新たな推計に変更します。

■児童数（就学前と小学生）の推移



(変更前)

■年齢別児童数（就学前と小学生）の推移

【単位：(人)】

年次 年齢	実 績					推 計				
	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
0 歳	1,236	1,290	1,213	1,203	1,193	1,166	1,183	1,167	1,175	1,172
1 歳	1,390	1,291	1,343	1,289	1,253	1,275	1,223	1,245	1,228	1,237
2 歳	1,431	1,406	1,325	1,360	1,298	1,299	1,294	1,249	1,272	1,254
3 歳	1,449	1,452	1,441	1,347	1,404	1,346	1,320	1,323	1,278	1,300
4 歳	1,390	1,440	1,457	1,447	1,350	1,430	1,342	1,323	1,328	1,283
5 歳	1,366	1,395	1,451	1,455	1,468	1,380	1,430	1,351	1,334	1,337
就 学 前 計	8,262	8,274	8,230	8,101	7,966	7,896	7,792	7,658	7,615	7,583
1 年 生	1,379	1,366	1,430	1,458	1,480	1,503	1,384	1,443	1,364	1,347
2 年 生	1,368	1,378	1,370	1,431	1,460	1,502	1,495	1,388	1,447	1,369
3 年 生	1,364	1,379	1,380	1,375	1,433	1,488	1,496	1,500	1,396	1,455
4 年 生	1,225	1,373	1,388	1,391	1,378	1,455	1,479	1,497	1,502	1,399
5 年 生	1,320	1,242	1,376	1,391	1,388	1,405	1,451	1,484	1,504	1,509
6 年 生	1,290	1,321	1,250	1,374	1,387	1,410	1,397	1,452	1,486	1,506
小 学 生 計	7,946	8,059	8,194	8,420	8,526	8,763	8,702	8,764	8,699	8,585
合 計	16,208	16,333	16,424	16,521	16,492	16,659	16,494	16,422	16,314	16,168

資料：住民基本台帳および草津未来研究所（各年3月31日現在）

(変更後)

■年齢別児童数（就学前と小学生）の推移

【単位：(人)】

年次 年齢	実 績								推 計	
	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
0 歳	1,236	1,290	1,213	1,203	1,193	1,134	1,065	1,099	1,056	1,061
1 歳	1,390	1,291	1,343	1,289	1,253	1,245	1,194	1,139	1,188	1,138
2 歳	1,431	1,406	1,325	1,360	1,298	1,255	1,278	1,253	1,189	1,234
3 歳	1,449	1,452	1,441	1,347	1,404	1,348	1,285	1,338	1,311	1,245
4 歳	1,390	1,440	1,457	1,447	1,350	1,423	1,376	1,309	1,375	1,347
5 歳	1,366	1,395	1,451	1,455	1,468	1,365	1,425	1,379	1,326	1,396
就 学 前 計	8,262	8,274	8,230	8,101	7,966	7,770	7,623	7,517	7,445	7,421
1 年 生	1,379	1,366	1,430	1,458	1,480	1,470	1,382	1,435	1,406	1,355
2 年 生	1,368	1,378	1,370	1,431	1,460	1,487	1,470	1,383	1,447	1,423
3 年 生	1,364	1,379	1,380	1,375	1,433	1,444	1,491	1,469	1,390	1,458
4 年 生	1,225	1,373	1,388	1,391	1,378	1,424	1,442	1,490	1,477	1,403
5 年 生	1,320	1,242	1,376	1,391	1,388	1,377	1,429	1,452	1,503	1,495
6 年 生	1,290	1,321	1,250	1,374	1,387	1,382	1,387	1,422	1,456	1,515
小 学 生 計	7,946	8,059	8,194	8,420	8,526	8,584	8,601	8,651	8,679	8,649
合 計	16,208	16,333	16,424	16,521	16,492	16,354	16,224	16,168	16,124	16,070

資料：住民基本台帳および草津未来研究所（各年3月31日現在）

第5章 重点的な取組について（子ども・子育て支援法 法定必須記載事項）

2 就学前教育・保育の一体的提供（幼保一体化）の推進

【当初計画書P. 102】

担当
子ども・若者政策課
幼児課
幼児施設課

【目標値（ベンチマーク）】

①保育実践交流研修の実施

（検証の結果、変更なし）

【単位：受講者数（人）】

	H30(実績)	R元(実績)	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
受講者数	66	70	69	21	96	継続実施	

②乳幼児教育・保育カリキュラム（共通カリキュラム）の推進

（検証の結果、変更なし）

	H30(実績)	R元(実績)	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
推進計画	全所（園）で 実施・検討	改訂・検証	実践・検証	改訂	継続実施		

（3）幼保一体化（認定こども園化）の実施

（検証の結果、変更なし）

【単位：認定こども園開園数（箇所）】

	H30(実績)	R元(実績)	R2(実績)	R3(実績)	R4(実績)	R5	R6
認定 こども園	2	2	3	1	1	実施検討	

4 就学前の教育・保育

(1) 就学前の教育・保育（保育認定）【当初計画書P. 103】

担当
幼児課
幼児施設課

〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離は無いものの、人口推計値の見直しを行ったことと、国の女性就業率の目標値が80%から82%に引き上げられたことに伴い、保育需要の増加が見込まれることから、量の見込みを変更します。また、確保方策については、見直し後の量の見込みに対応できる定員であることから、令和4年度の定員数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：（人）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	3号認定（0～2歳）	1,434	1,485	1,532	1,672	1,769
	2号認定（3～5歳）	1,965	2,143	2,306	2,279	2,382
	計（申込数）	3,399	3,628	3,838	3,951	4,151

量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	3号認定（0～2歳）	1,858	1,918	1,978	1,986	1,978
	2号認定（3～5歳）	2,096	2,198	2,275	2,241	2,230
	2号認定【学校教育の利用希望が強い児童】（3～5歳）	383	378	369	364	363
	小計（2号認定（3～5歳））	2,479	2,576	2,644	2,605	2,593
	計（0～5歳）	4,337	4,494	4,622	4,591	4,571

確保方策	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	3号認定（0～2歳）	1,755	1,991	1,991	1,991	1,991
	2号認定（3～5歳）	2,417	2,726	2,748	2,748	2,748
	計（0～5歳）	4,172	4,717	4,739	4,739	4,739

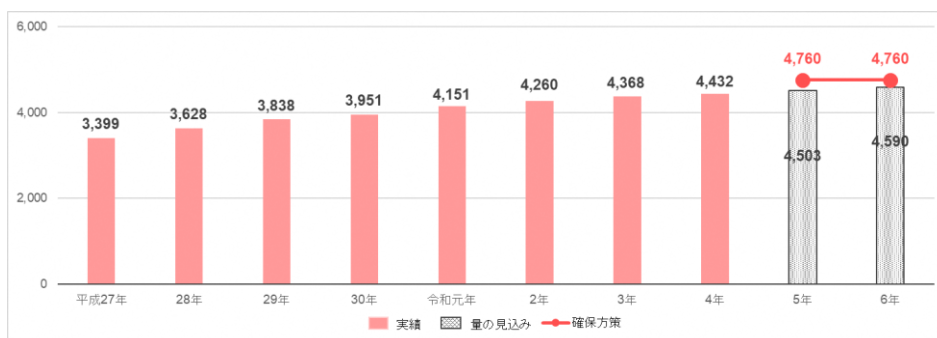
（変更後）

【単位：（人）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	3号認定（0～2歳）	1,434	1,485	1,532	1,672	1,769
	2号認定（3～5歳）	1,965	2,143	2,306	2,279	2,382
	計（申込数）	3,399	3,628	3,838	3,951	4,151

量の見込み	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（実績）	R5	R6
	3号認定（0～2歳）	1,770	1,819	1,857	1,877	1,928
	2号認定（3～5歳）	2,490	2,549	2,575	2,259	2,290
	2号認定【学校教育の利用希望が強い児童】（3～5歳）	【学校教育の利用希望が強い児童】（3～5歳）含む	【学校教育の利用希望が強い児童】（3～5歳）含む	【学校教育の利用希望が強い児童】（3～5歳）含む	367	372
	小計（2号認定（3～5歳））	2,490	2,549	2,575	2,626	2,662
	計（0～5歳）	4,260	4,368	4,432	4,503	4,590

確保方策	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	3号認定（0～2歳）	1,771	2,013	2,006	2,006	2,006
	2号認定（3～5歳）	2,446	2,734	2,754	2,754	2,754
	計（0～5歳）	4,217	4,747	4,760	4,760	4,760



(2) 就学前教育・保育（教育標準時間認定等）【当初計画書P. 104】

担当
幼児課
幼児施設課

〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離は無いものの、保育認定（3歳から5歳）における見直しとの整合を図るため、量の見込みを変更します。また、確保方策については、見直し後の量の見込みに対応できる定員であることから、令和4年度の定員数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：申込数（人）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	1号認定（3～5歳）	1,748	1,812	1,766	1,753	1,690

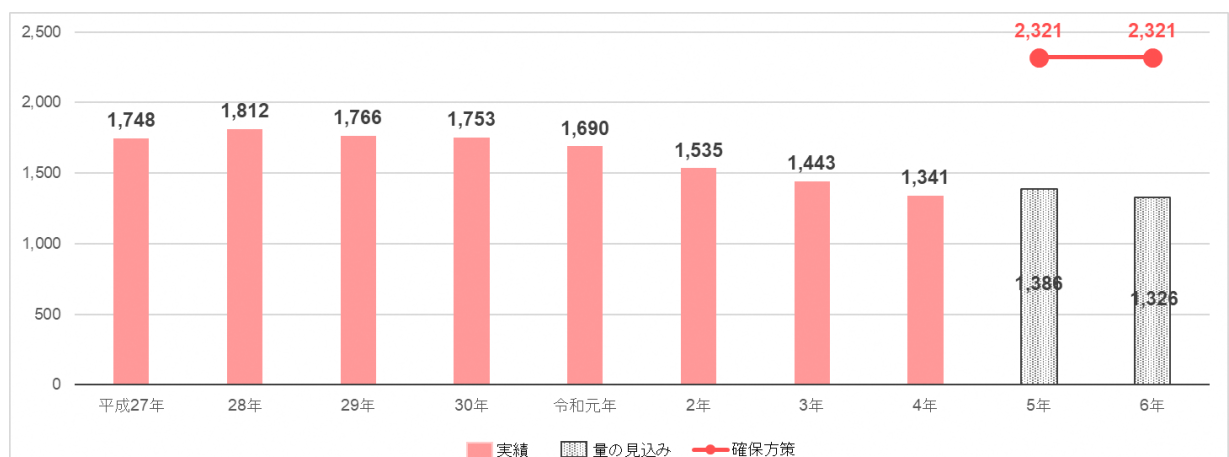
量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	1号認定（3～5歳）	1,677	1,516	1,353	1,335	1,327
確保方策	1号認定 【子ども・子育て支援法上の 特定教育・保育施設】 （3～5歳）	1,540	1,567	1,515	1,515	1,515
	1号認定【私学助成の 幼稚園】（3～5歳）	575	815	815	815	815
	計（3～5歳）	2,115	2,382	2,330	2,330	2,330

（変更後）

【単位：申込数（人）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	1号認定（3～5歳）	1,748	1,812	1,766	1,753	1,690

量の見込み	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（実績）	R5	R6
	1号認定（3～5歳）	1,535	1,443	1,341	1,386	1,326
確保方策	1号認定 【子ども・子育て支援法上の 特定教育・保育施設】 （3～5歳）	1,495	1,566	1,506	1,506	1,506
	1号認定【私学助成の 幼稚園】（3～5歳）	575	815	815	815	815
	計（3～5歳）	2,070	2,381	2,321	2,321	2,321



5 地域子ども・子育て支援事業

①地域子育て支援拠点事業【当初計画書P. 106～107】

〔見直しの内容〕

担当
子育て相談センター

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更します。
また、確保方策については、令和4年度までに整備した施設での受入可能数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：延べ利用者数（人／年）】

年度	H27	H28	H29	H30	R元(見込)
実績値					
つどいの広場	30,047	28,019	26,825	12,244	12,999
地域子育て支援センター	8,496	7,554	8,349	7,895	9,375
子育て支援センター	17,735	17,100	16,348	17,869	16,586
子育て支援拠点施設 (ミナクサ☆ひろば)	—	—	—	50,909	47,436
合 計	56,278	52,673	51,522	88,917	86,396

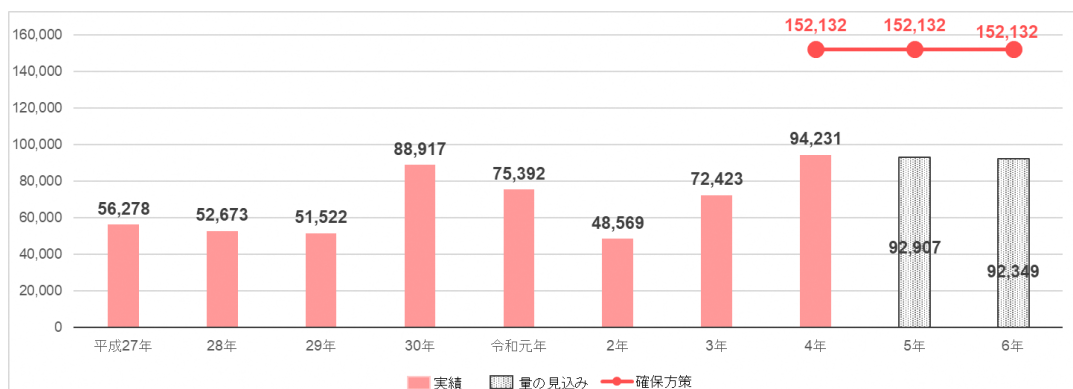
年度	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み					
延べ利用者数	85,821	98,602	97,565	97,121	96,920
確保方策					
延べ利用者数	86,676	129,898	129,898	129,898	129,898

（変更後）

【単位：延べ利用者数（人／年）】

年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
実績値					
つどいの広場	30,047	28,019	26,825	12,244	11,626
地域子育て支援センター	8,496	7,554	8,349	7,895	7,912
子育て支援センター	17,735	17,100	16,348	17,869	14,967
子育て支援拠点施設 (ミナクサ☆ひろば)	—	—	—	50,909	40,887
合 計	56,278	52,673	51,522	88,917	75,392

年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
量の見込み					
延べ利用者数	48,569	72,423	94,231	92,907	92,349
確保方策					
延べ利用者数	86,676	137,665	152,132	152,132	152,132



②利用者支援事業【当初計画書P. 108】



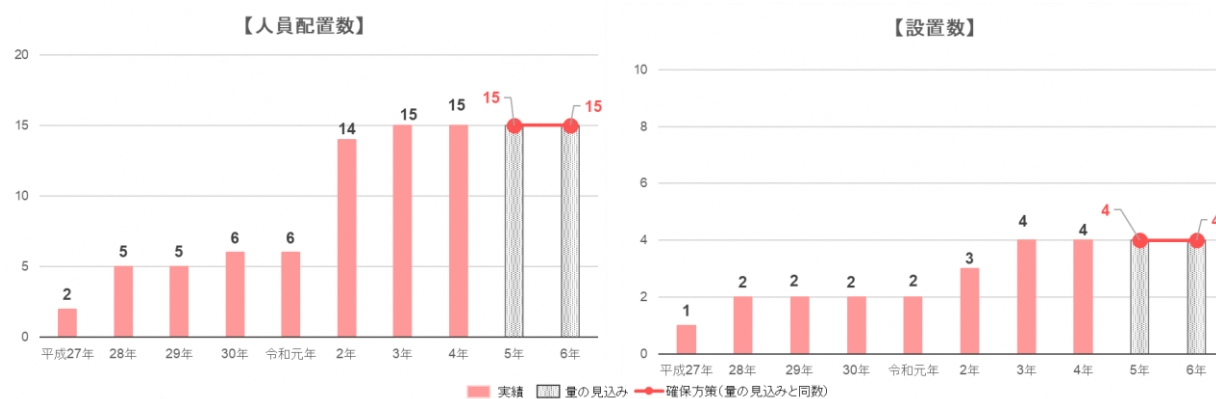
数値目標（量の見込みと確保方策）

（検証の結果、変更なし）

【単位：人員配置数（人） 設置数（箇所）】

	年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
実績値	人員配置数	2	5	5	6	6
	設置数	1	2	2	2	2

	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
量の見込み	人員配置数	14	15	15	15	15
	設置数	3	4	4	4	4
確保方策	人員配置数	14	15	15	15	15
	設置数	3	4	4	4	4



③放課後児童健全育成事業（児童育成クラブ）・放課後子ども教室

【当初計画書P. 109～110】

担当

子ども・若者政策課
生涯学習課

〔見直しの内容〕

児童育成クラブについては、量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更します。また、確保方策については、新規施設の公募を行い、令和6年度までに必要定員を確保するよう変更します。

新・放課後子ども総合プランに基づく放課後子ども教室については、小学校の空き教室の状況が計画策定時から変化していることを踏まえ、確保方策を変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

◇児童育成クラブ

（変更前）

【単位：申込数、定員（人）設置数（箇所）】

実績値	年度		H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	申込数		1,214	1,298	1,486	1,604	1,708
	設置数		16	20	24	27	29

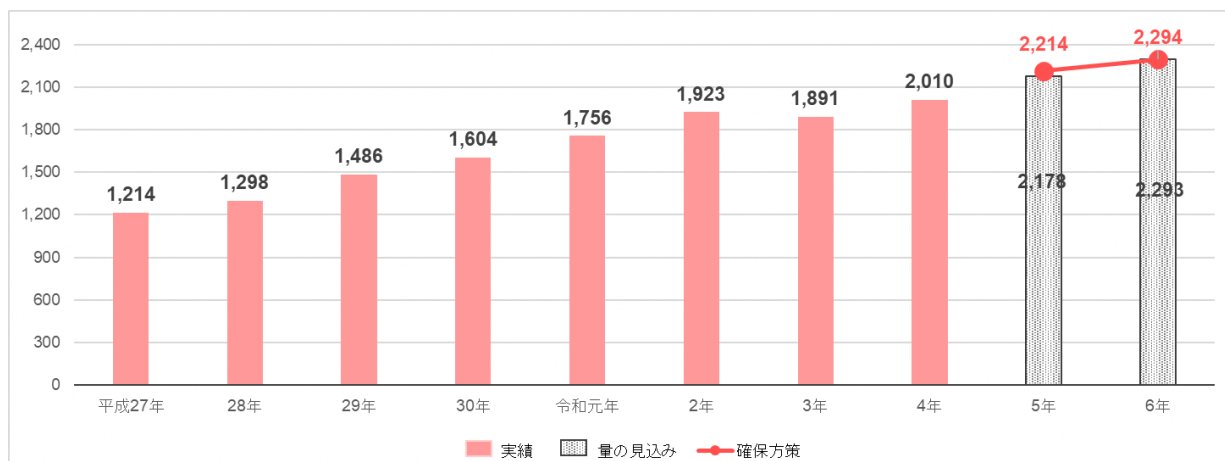
量の見込み	年度		R2	R3	R4	R5	R6
	申込数	1年生	643	662	724	719	710
		2年生	529	595	612	669	665
		3年生	419	448	504	518	566
		4年生	223	258	276	310	319
		5年生	90	101	117	125	140
		6年生	48	46	52	60	64
		合計	1,952	2,110	2,285	2,401	2,464
確保方策	定員		1,998	2,198	2,318	2,478	2,518
	設置数		33	38	41	45	46

（変更後）

【単位：申込数、定員（人）設置数（箇所）】

実績値	年度		H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	申込数		1,214	1,298	1,486	1,604	1,756
	設置数		16	20	24	27	29

量の見込み	年度		R2（実績）	R3（実績）	R4（実績）	R5	R6
	申込数	1年生	626	581	674	698	698
		2年生	536	566	547	625	647
		3年生	408	417	446	452	516
		4年生	244	227	248	273	277
		5年生	87	70	67	101	111
		6年生	22	30	28	29	44
		合計	1,923	1,891	2,010	2,178	2,293
確保方策	定員		1,966	2,096	2,134	2,214	2,294
	設置数		32	34	35	36	38



◇新・放課後子ども総合プランに基づく放課後子ども教室

(変更前)

【単位：箇所数（箇所）】

実績値	年度	H27	H28	H27	H30	R元(見込)
	箇所数	0	0	0	1	1
確保方策	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	箇所数	1	2	2	3	3

(変更後)

【単位：箇所数（箇所）】

実績値	年度	H27	H28	H27	H30	R元(実績)
	箇所数	0	0	0	1	1
確保方策	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	箇所数	1	2	1	2	2

④時間外保育事業（延長保育事業）【当初計画書P. 111】

担当
幼児課
幼児施設課

〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離は無いものの、保育認定（0歳から5歳）における見直しとの整合を図るため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：利用者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	実利用者数	1,389	2,052	2,252	2,176	2,321

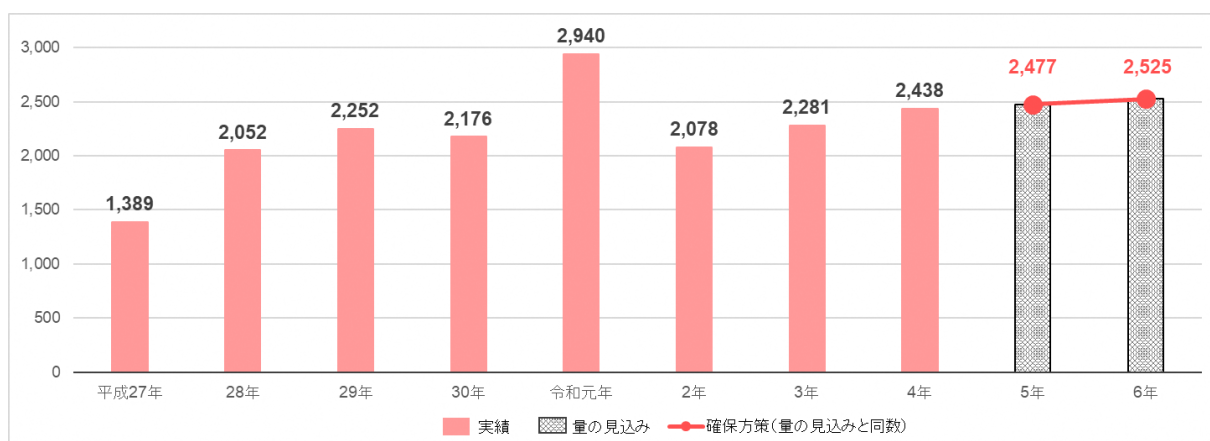
量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	実利用者数	2,385	2,471	2,542	2,525	2,514
確保方策	実利用者数	2,385	2,471	2,542	2,525	2,514

（変更後）

【単位：利用者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	実利用者数	1,389	2,052	2,252	2,176	2,940

量の見込み	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（見込）	R5	R6
	実利用者数	2,078	2,281	2,438	2,477	2,525
確保方策	実利用者数	2,078	2,281	2,438	2,477	2,525



⑤一時預かり事業【当初計画書P. 112】



〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：延べ利用者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
	幼稚園在園者	16,106	16,085	16,942	24,957	24,783
	保育所等	12,007	12,869	8,189	7,012	6,930

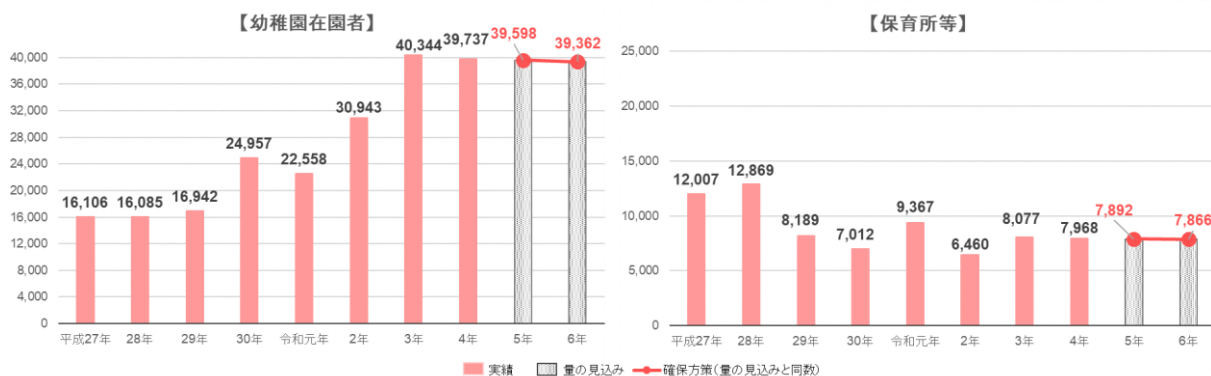
量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	幼稚園在園者	24,395	24,020	23,462	23,127	23,010
	保育所等	6,869	6,779	6,662	6,625	6,597
確保方策	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	幼稚園在園者	24,395	24,020	23,462	23,127	23,010
	保育所等	6,869	6,779	6,662	6,625	6,597

（変更後）

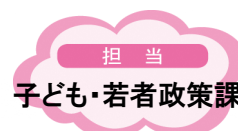
【単位：延べ利用者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
	幼稚園在園者	16,106	16,085	16,942	24,957	22,558
	保育所等	12,007	12,869	8,189	7,012	9,367

量の見込み	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	幼稚園在園者	30,943	40,344	39,737	39,598	39,362
	保育所等	6,460	8,077	7,968	7,892	7,866
確保方策	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	幼稚園在園者	30,943	40,344	39,737	39,598	39,362
	保育所等	6,460	8,077	7,968	7,892	7,866



⑥病児保育事業（病児・病後児保育事業）【当初計画書P. 113】



〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更します。令和2年度から令和4年度の実績値については、一時的に差があるものの、今後の社会変化に伴い、回復するものと見込んでいます。

なお、確保方策については、変更ありません。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：延べ利用者数（人／年）実施箇所数（箇所）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(見込)
	延べ利用者数	715	807	1,015	1,029	1,086
	実施箇所数	1	1	2	2	2

量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	延べ利用者数	1,216	1,199	1,180	1,172	1,166

確保方策	延べ利用者数	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080
	実施箇所数	2	2	2	2	2

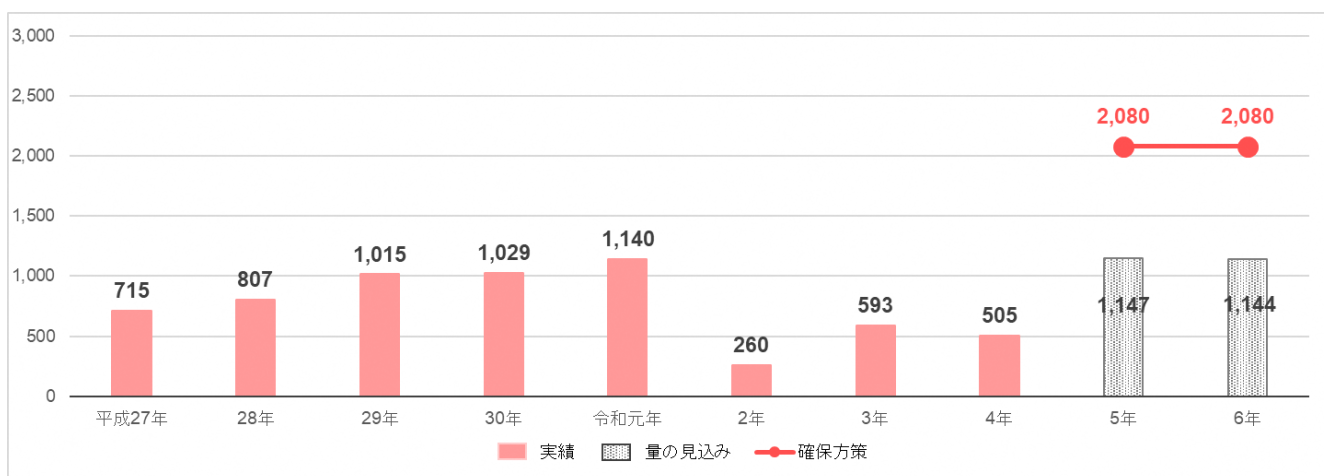
（変更後）

【単位：延べ利用者数（人／年）実施箇所数（箇所）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
	延べ利用者数	715	807	1,015	1,029	1,140
	実施箇所数	1	1	2	2	2

量の見込み	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	延べ利用者数	260	593	505	1,147	1,144

確保方策	延べ利用者数	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080
	実施箇所数	2	2	2	2	2



⑦子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

【当初計画書P. 114】

担当
家庭児童相談室

〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：延べ利用日数（人／日）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	延べ利用日数	82	158	97	158	166

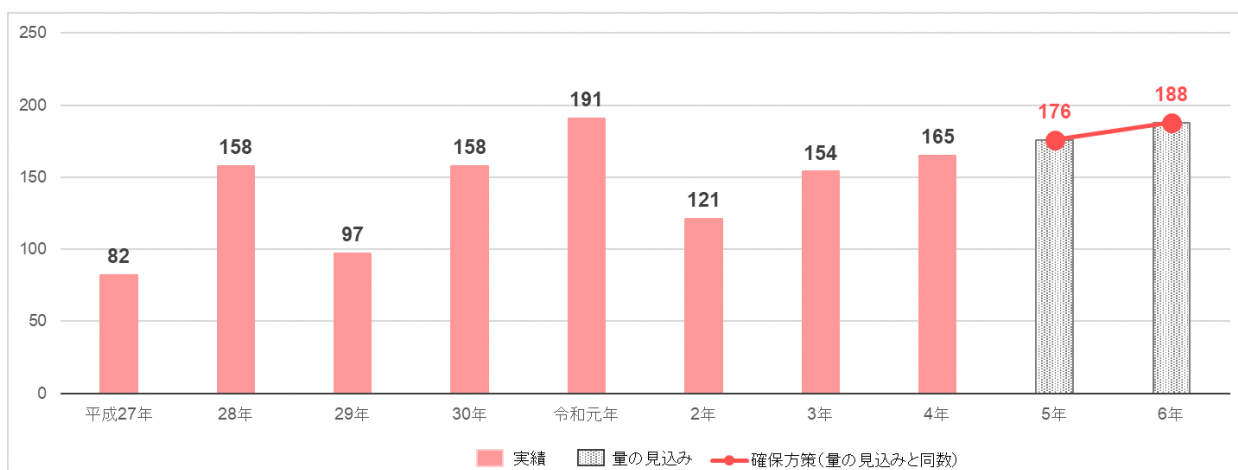
量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	延べ利用日数	175	184	194	204	215
確保方策	延べ利用日数	175	184	194	204	215

（変更後）

【単位：延べ利用日数（人／日）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	延べ利用日数	82	158	97	158	191

量の見込み	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（見込）	R5	R6
	延べ利用日数	121	154	165	176	188
確保方策	延べ利用日数	121	154	165	176	188



⑧子育て援助活動支援事業【当初計画書P. 115】

(ファミリー・サポート・センター事業)



〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

【単位：延べ利用者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(見込)
	延べ利用者数	3,685	2,895	2,968	3,249	3,357

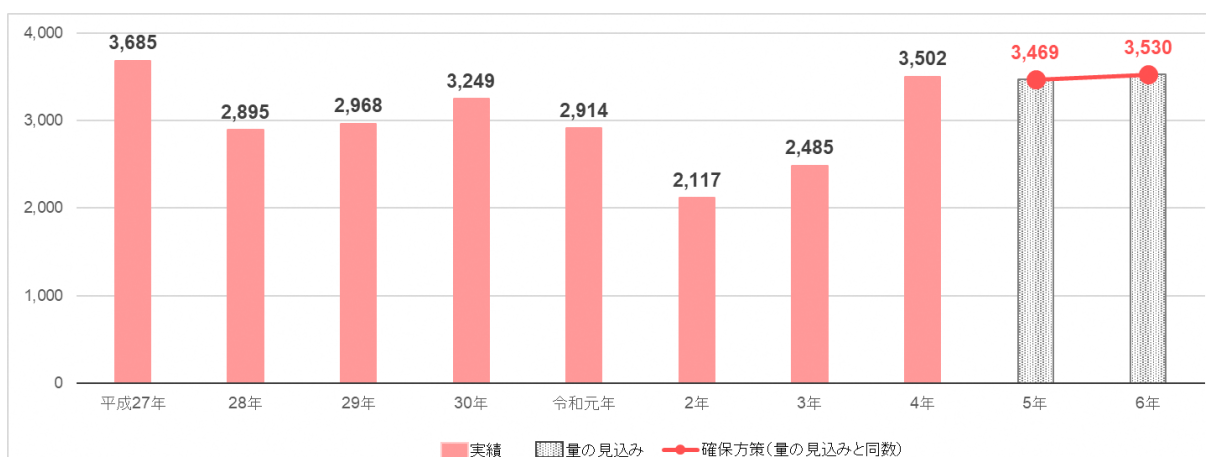
量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	延べ利用者数	3,424	3,490	3,550	3,579	3,594
確保方策	延べ利用者数	3,424	3,490	3,550	3,579	3,594

（変更後）

【単位：延べ利用者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
	延べ利用者数	3,685	2,895	2,968	3,249	2,914

量の見込み	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	延べ利用者数	2,117	2,485	3,502	3,469	3,530
確保方策	延べ利用者数	2,117	2,485	3,502	3,469	3,530



⑨養育支援訪問事業、要保護児童等に対する支援に資する事業
(養育支援ヘルパー派遣事業、要保護児童対策地域協議会)

【当初計画書P. 116】

担当
家庭児童相談室

〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

児童虐待相談対応件数については、関係機関との連携を強化することにより、早期の相談につながり、今後、相談件数が増加すると見込んでいます。

数値目標 (量の見込みと確保方策)

ヘルパー利用時間【単位：延べ利用時間 (人/日)】

(変更前)

児童虐待相談対応件数【単位：(件)】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(見込)
	ヘルパー利用時間	590	604	737	687	728
	児童虐待 相談対応件数	647	579	702	949	1,049

量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	ヘルパー利用時間	771	816	864	915	969
	児童虐待 相談対応件数	1,149	1,249	1,349	1,449	1,549
確保方策	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	ヘルパー利用時間	771	816	864	915	969
	児童虐待 相談対応件数	1,149	1,249	1,349	1,449	1,549

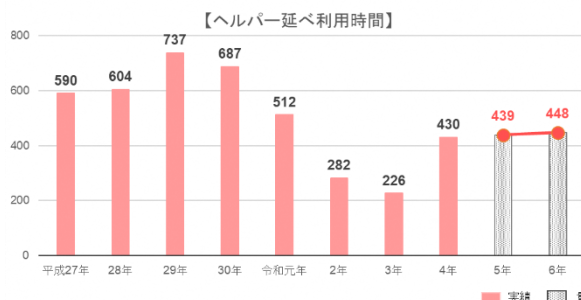
ヘルパー利用時間【単位：延べ利用時間 (人/日)】

(変更後)

児童虐待相談対応件数【単位：(件)】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
	ヘルパー利用時間	590	604	737	687	512
	児童虐待 相談対応件数	647	579	702	949	1,149

量の見込み	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	ヘルパー利用時間	282	226	430	439	448
	児童虐待 相談対応件数	1,396	1,420	1,550	1,680	1,810
確保方策	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	ヘルパー利用時間	282	226	430	439	448
	児童虐待 相談対応件数	1,396	1,420	1,550	1,680	1,810



⑩妊婦に対して健康診査を実施する事業（妊婦健診事業）

【当初計画書P. 117】

子育て相談センター

〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離は無いものの、新たに推計した児童数（0歳）が当初計画より減少するため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

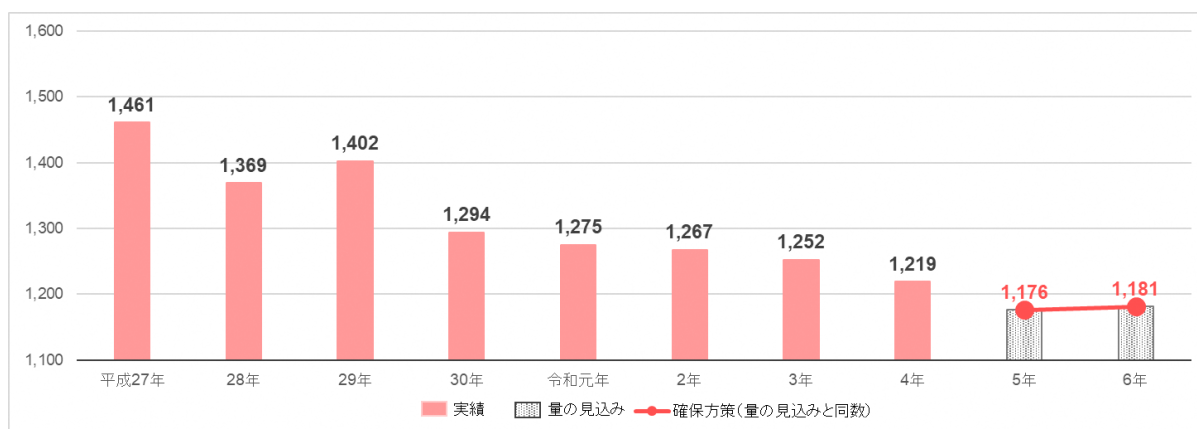
【単位：妊婦健診受診券発行者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	妊婦健診受診券発行者数	1,461	1,369	1,402	1,294	1,297
量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	妊婦健診受診券発行者数	1,255	1,272	1,256	1,264	1,261
確保方策	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	妊婦健診受診券発行者数	1,255	1,272	1,256	1,264	1,261

（変更後）

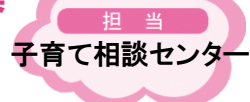
【単位：妊婦健診受診券発行者数（人／年）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	妊婦健診受診券発行者数	1,461	1,369	1,402	1,294	1,275
量の見込み	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（見込）	R5	R6
	妊婦健診受診券発行者数	1,267	1,252	1,219	1,176	1,181
確保方策	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（見込）	R5	R6
	妊婦健診受診券発行者数	1,267	1,252	1,219	1,176	1,181



⑪乳児家庭全戸訪問事業（すこやか訪問事業）、養育支援訪問事業

【当初計画書P. 118】



〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

数値目標（量の見込みと確保方策）

（変更前）

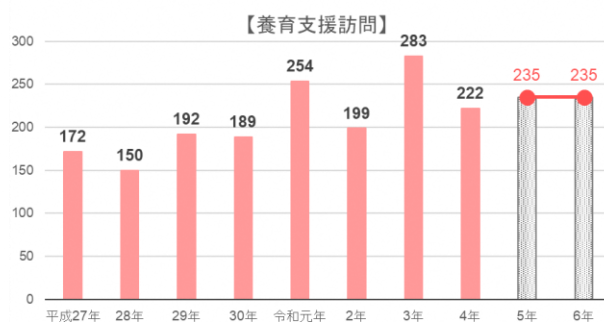
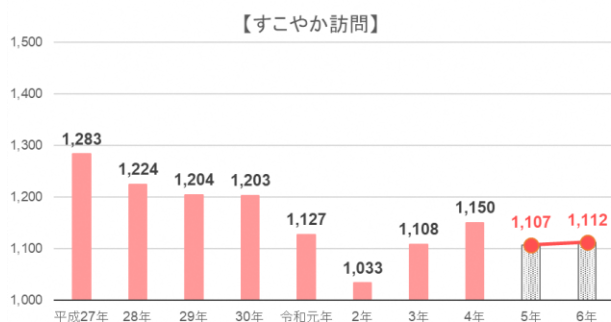
すこやか訪問【単位：訪問者数（人）】養育支援訪問【単位：延べ訪問者数（人）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	すこやか訪問	1,283	1,224	1,204	1,203	1,238
	養育支援訪問	172	150	192	189	169
量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	すこやか訪問	1,219	1,236	1,220	1,228	1,225
	養育支援訪問	184	182	179	178	177
確保方策	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	すこやか訪問	1,219	1,236	1,220	1,228	1,225
	養育支援訪問	184	182	179	178	177

（変更後）

すこやか訪問【単位：訪問者数（人）】養育支援訪問【単位：延べ訪問者数（人）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	すこやか訪問	1,283	1,224	1,204	1,203	1,127
	養育支援訪問	172	150	192	189	254
量の見込み	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（見込）	R5	R6
	すこやか訪問	1,033	1,108	1,150	1,107	1,112
	養育支援訪問	199	283	222	235	235
確保方策	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（見込）	R5	R6
	すこやか訪問	1,033	1,108	1,150	1,107	1,112
	養育支援訪問	199	283	222	235	235



■ 実績 ■ 量の見込み ● 確保方策（量の見込みと同数）

⑫多様な主体の参入促進事業【当初計画書P. 119】

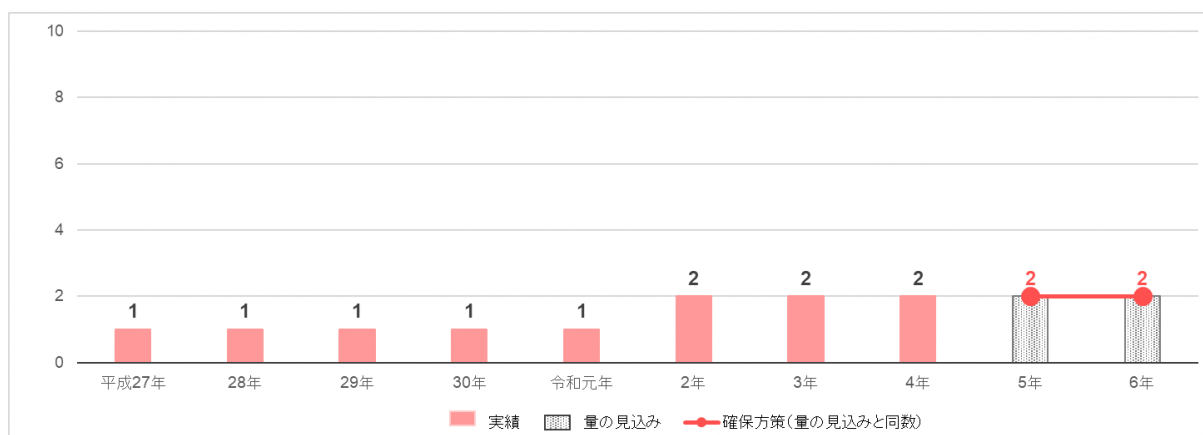


(検証の結果、変更なし)

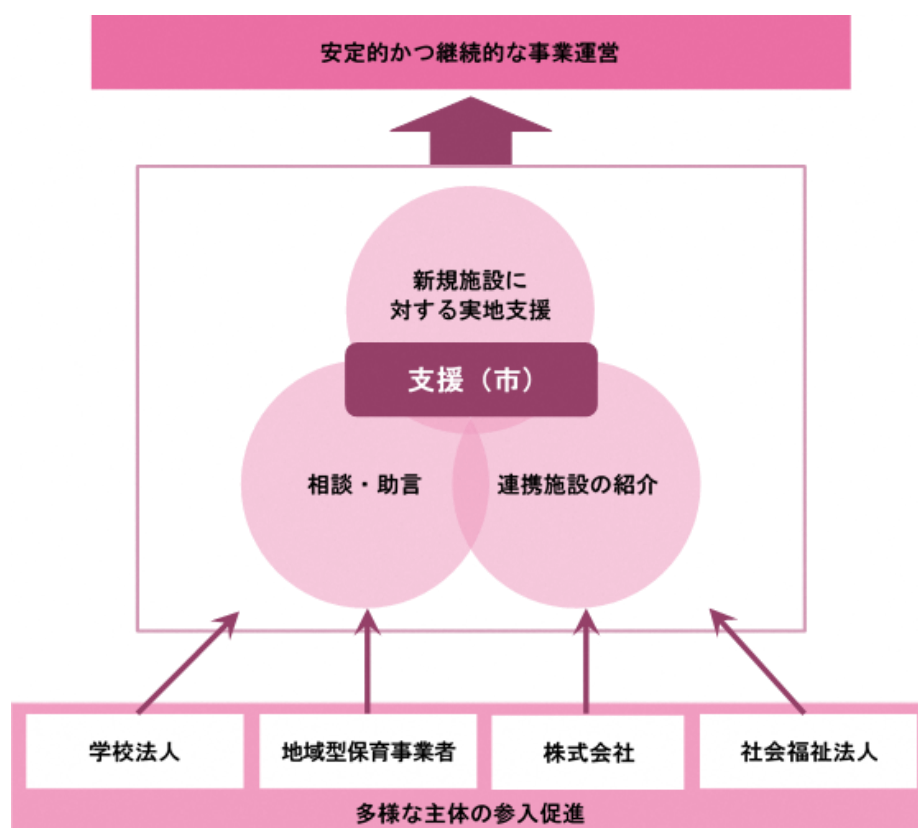
【単位：巡回指導員配置数（人）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元(実績)
	巡回指導員 配置数	1	1	1	1	1

量の見込み	年度	R2(実績)	R3(実績)	R4(見込)	R5	R6
	巡回指導員 配置数	2	2	2	2	2
確保方策	巡回指導員 配置数	2	2	2	2	2



取組のイメージ図



⑬実費徴収に係る補足給付事業【当初計画書P. 119】

担 当
幼児課

〔見直しの内容〕

量の見込みの計画値と実績値に10%以上の乖離があるため、量の見込みを変更するとともに、各年度の量の見込みに対応する提供体制を整えていくことから、確保方策については、量の見込みと同数に変更します。

（変更前）

【単位：年間給付件数（件）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（見込）
	給付件数	16	19	20	23	88

量の見込み	年度	R2	R3	R4	R5	R6
	給付件数	73	96	96	96	96

確保方策	給付件数	73	96	96	96	96
------	------	----	----	----	----	----

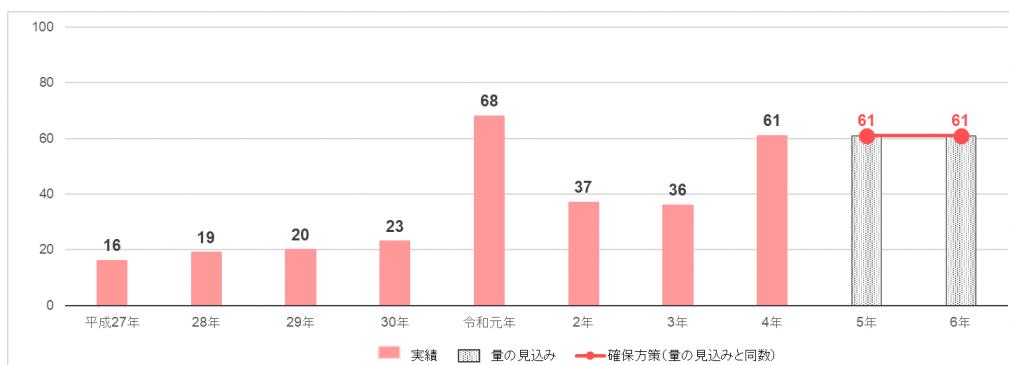
（変更後）

【単位：年間給付件数（件）】

実績値	年度	H27	H28	H29	H30	R元（実績）
	給付件数	16	19	20	23	68

量の見込み	年度	R2（実績）	R3（実績）	R4（見込）	R5	R6
	給付件数	37	36	61	61	61

確保方策	給付件数	37	36	61	61	61
------	------	----	----	----	----	----



1 草津市子ども・子育て会議 委員名簿

氏名	所属団体等	備考
神部 純一	滋賀大学	委員長
佐々木 昭道	草津市私立幼稚園代表	副委員長
我孫子 絵理奈	公募委員	
薄田 正子	草津市まちづくり協議会連合会	
麻植 美弥子	公募委員	
左寄 桂子	草津商工会議所	
柴田 みどり	草津市児童育成クラブ指定管理者会	
杉江 紀子	草津市母子福祉のぞみ会	
高木 宏章	草津・栗東地区労働者福祉協議会	
土田 美世子	龍谷大学	
西村 洋	草津市校長会	
奴賀 義春 (～R5. 1. 19)	草津市民生委員児童委員協議会	
浅野 謙一 (R5. 1. 20～)	草津市民生委員児童委員協議会	
野村 早秋	公募委員	
橋本 篤典	草津市認可保育園連盟	
深尾 栄子	特定非営利活動法人草津手をつなぐ育成会	
前田 麻子	公募委員	
丸山 有理	滋賀県中央子ども家庭相談センター	
保田 忠代	草津市同和教育推進協議会	
山本 勇造	公募委員	
横江 保彦	一般社団法人草津栗東医師会	

(敬称略・順不同)

2 草津市子ども・子育て会議における見直し経過

開催日等		主 な 議 題
第1回	令和4年 7月1日	● 第二期草津市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて (諮問)
第2回	令和4年 11月2日	● 第二期草津市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて ● 重点的な取組（子ども・子育て支援法 法定必須記載事項）の見直しについて
答申	令和4年 11月25日	● 第二期草津市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて (答申)
第3回	令和5年 3月23日	



草津市 子ども未来部 子ども・若者政策課

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

電話：077-563-1234（代表）